

安中警察署協議会議事録

(令和7年度第4回定例会議)

開催日時		令和8年2月18日(水) 午後3時45分から午後4時40分までの間	
開催場所		安中警察署 3階会議室	
出席者	委員 (定数6人)	青木会長 臼田委員 中山委員 花岡委員 遠間委員	計 5 人
	警察	清水署長 土井副署長 石綿警務課長 吉野生活安全課長 山田地域課長 市川刑事課長 水野交通課長 警務係員	計 8 人
	その他		
議 事 の 概 要			
1 挨拶 (1) 会長挨拶 (2) 署長挨拶 2 概況説明事項(説明者 署長等) (1) 刑法犯認知状況(令和3年以降 累月) (2) 刑法犯認知状況(平成16年以降) (3) 重要犯罪・重要窃盗の認知件数 (4) 主な手口別発生状況 (5) 特殊詐欺認知状況 (6) 交通事故発生状況 (7) 主な事件・検挙状況 (8) 110番通報事案内容 (9) 山岳・水難事故発生状況 (10) 警察安全相談受理内容 (11) DV・ストーカー事案発生状況 (12) 警備部門における諸対策 (13) 警務関係 3 意見、要望等(○～委員、●～署長等) ○ 地区のお知らせに、松井田中学校での不審者対応の避難訓練の記事が掲載されており、教室の入口にバリケードを作ったり、安中警察署のスクールサポーターさんに護身術を教えてもらったとあるが、どのような指導なのか教えてほしい。〔質問〕 ● 安中警察署には、スクールサポーターが1人配属されており、スクールサポーターの任務である学校等における児童等の安全確保対策の一環として、松井田中学校も含めた管内の幼稚園、保育園、小中学校で不審者対応時の避難訓練を実施している。 教室に作るバリケードは、出入口に机や椅子を積み重ねたもので、不審者の侵入を防ぎ警察が到着するまでの時間を稼ぐためのものである。 護身術は、腕を捕まれた際の離脱要領や、怪我をしないための間合いなどの重要性、防犯器具の使用方法等について、ビデオ映像を活用して視聴覚教養を実施したものである。〔回答〕 ○ 自宅に、日本郵政を名乗る者から電話がかかってきて、荷物を預かっているので名前			

を教えてほしいといったことを言われ、怪しいと感じた。このような電話はまだなくな
らないのか。〔質問〕

- 特殊詐欺の電話と認められ、現在も毎日のように不審電話を受けた旨の相談を受理し、
防犯指導を行っている。今後も継続して不審電話が架かってくることが予想される。〔回
答〕

4 備考

次回定例会議を令和８年６月中の開催を予定し、事務局から改めて日程調整することと
した。